

広報 かわぐち

No. 218
平成3年 12月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場総務課
(〒949-75 ☎0258代89-3111)



11月10日(日)
田麦山親善駅伝大会

小学生・一般女子・壮年の部が一斉スタート。

おもな内容	訪中視察団に参加して…………… 2～4	東京の祭りに参加…………… 12～13
	町政功労者を表彰…………… 5	川口小が統合30周年…………… 14
	生涯学習フェスティバル…………… 6～10	子ども太鼓の交歓会…………… 15
	車いす2台を寄贈…………… 11	第11回田麦山親善駅伝大会…………… 16

来年一月から 老人保険の一部負担金が 変わります

外來一月九〇〇円 入院一日六〇〇円

老人保険法の一部改正に伴い、医療機関の窓口で支払う一部負担金が、平成四年一月から外來一月九〇〇円、入院一日六〇〇円になります。

○外來の各医療機関ごとに、月の最初の受診日に支払う方式は変わりません。

○低所得者の入院時一部負担金については、現行通り一日三〇〇円(二カ月限度、その後無料)です。

○平成七年四月からは、消費者物価の変動率に応じて一部負担金が変わります。

区分	平成3年12月まで(現行)	平成4年1月～平成5年3月まで	平成5年4月～平成7年3月まで
外來	1月 800円	1月 900円	1月 1,000円
入院	1日 400円	1日 600円	1日 700円

講演会 演題 「こころの健康」
講師 県立小出病院精神科医長 **本田建一先生**

日時 12月5日(休) 午後2:00～3:00
場所 川口町役場 3F 第一会議室

働きざかりの方も高齢者の方もからだや環境の変化から、こころの病をおこすことがあります。身近にボケやうつ病で悩んでいる方がいらっしゃいませんか。これからの老後を元気に過ごすためにも、この機会においで下さい。

ごみ危険物

搬出は
ルールを守って

- 冬期間にごみ、危険物を搬出するときは、次のことを守ってください。
- ①前日(夜等)は絶対に出さないでください。
 - ②朝八時までに出示してください。
 - ③交通や除雪作業の妨げにならないよう決められた収集場所に出してください。
 - ④ごみ収集場が雪にうずまれないようにしてください。

△収集を休む日▽

- ・一月一日(水)
 - ・一月二日(木) の三日間
 - ・一月三日(金)
- ※なお、十二月三十一日(火)までと、一月四日(出)以後は平常どおり収集します。

お問い合わせは
町民課へ
☎ 89-3111 まで

し尿のくみ取りは お早めに!!

毎年、降雪期を迎えてし尿のくみ取りの申込みが殺到し希望の日より遅くなりがちです。早めに処理されるようご協力をお願いします。

◇連絡先は
㈱中越清掃社 ☎二二九五五
㈱前里工業 ☎二二八四六

平成3年工業統計調査

12月31日現在で工業統計調査が実施されます。ご協力をお願いいたします。

- 調査対象 製造業の事業所
 - ・従業員30名以上の事業所
 - ・従業員4～29名の事業所
 - ・従業員3名以下の事業所
 (※)に区別して行います。
- 後日調査員が伺います。

人口	6,415人	平成3年11月20日現在
男	3,137人	
女	3,278人	
世帯数	1,525戸	



新潟県土木三団体

訪中視察団に参加して

川口町長 青柳 弘

訪中視察団

構成
 県道路整備協会・河川協会・治水砂防協会の役員
 (新潟県土木三団体)
 ・団 長 伊藤田村会長
 ・副団長 大塚新井市長
 ・団員 二十一名
 市町村長及び県部課長
 日程 10月24日～10月28日
 行程 成田―上海―蘇州―桂林―上海

この度の新潟県土木三団体主催による、中国視察団に参加をさせていただきまして、誠に有難うございました。

私は新潟県の河川協会の理事として県より参加要請をいただき、議会のお許しをいただき参加をさせていただきました。

五日間の見聞と所感について復命いたします。

上海蘇州間

八十六キロメートル

十月二十四日八時成田集合

出国手続、十時四十分離陸、快晴、飛行時間三時間上海空港着陸、バスにて蘇州へ、五時蘇州に到着。

上海蘇州間八十六キロメートルはほとんどが水田、今刈取りの直前で黄金の波、素晴らしい風景であった。

農業はすべて「請負制」、管理は即、収入に関連するため極めて良好の形となっております。しかし、すべてが手作業となっており、農繁期には十二時間も働くとのことでした。

上海蘇州間は、今道路改良が数十キロメートルに到って行われている。工事現場には「百年の大計」、「文明施行」、「集中施行」、「快速施行」の



蘇州「北寺の塔」

好感をもちました。

二十五日

蘇州市内視察

看板がいたるところに掲げられているが、すべて「人海戦術」スコップ、モッコ、パイスケとミキサーがあるだけ。しかし工事は極めて立派に出来ておりましたし、皆んな一生懸命で、さぼっている姿は見られなかったことに大きな

「天に極楽あれば地に蘇州あり」と詠われる景勝地、市内には水路、橋が多く東洋の「ベニス」とも呼ばれている。また、絹の生産地としても有名。

蘇州を代表するものは沢山あると思うが、誰もが知っているのが、

月落ち鳥なき霜天に満つ

江風の漁火愁眠に對す

姑蘇城外寒山寺

夜半の鐘声客船に到る

と唐時代の詩人「張繼」の詠んだ、有名な寒山寺や八角七層の虎丘の斜塔などが代表的



蘇州「虎丘の斜塔」

なものでしょう。

人口六十三万の都市であるが、交通手段はすべて自転車、夜は無燈、街燈もほとんどなし、シグナルも皆無にひとしい、すべて人間優先、人間も自転車も自動車もまったく無視、追い越すなら勝手手に自分でよけて行くと全然よけない。クラクションは鳴りっぱなし、急ブレーキは常時、この街道にも故障車が数台置

きざり、自動車は日常生活には不用の環境なのである。

午後四時、上海空港より二時間二十分のフライトで桂林へ。

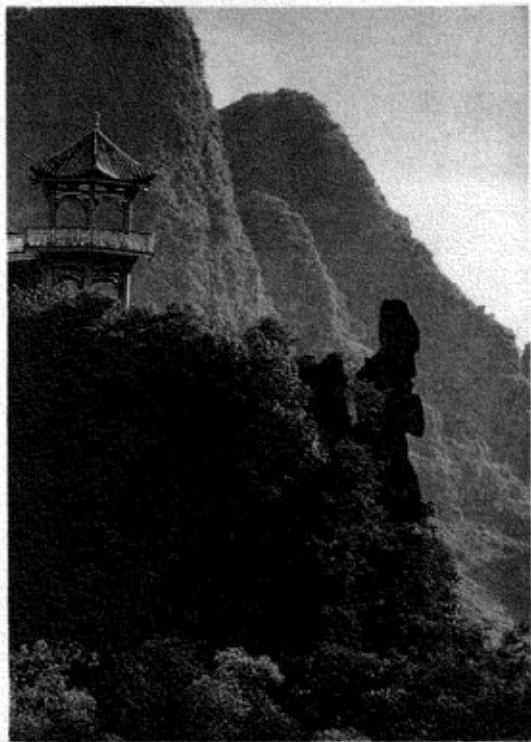
二十六日

山水画の故郷

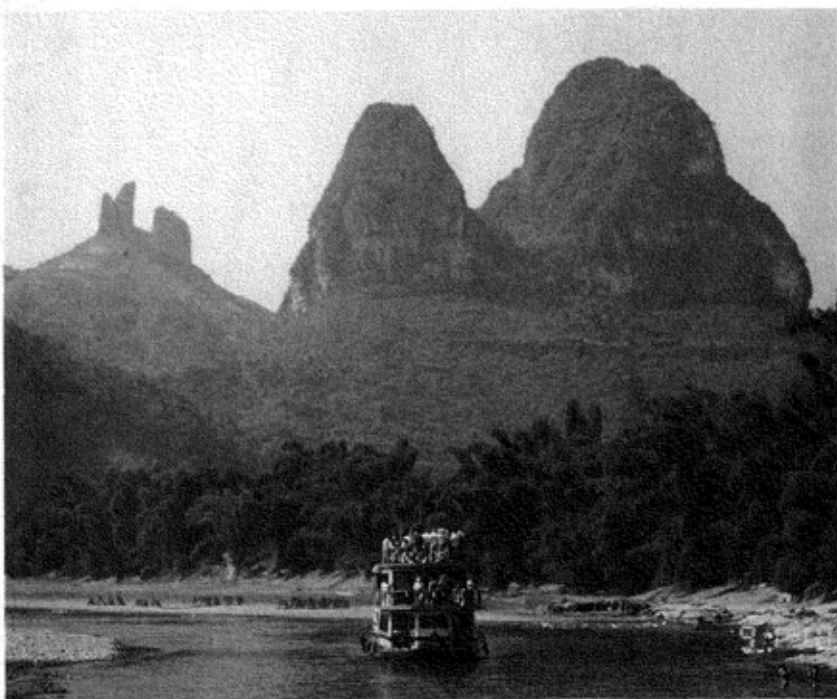
「桂林の美」を

観賞

「漓江下り」―桂林から陽朔まで八十三キロメートル、四

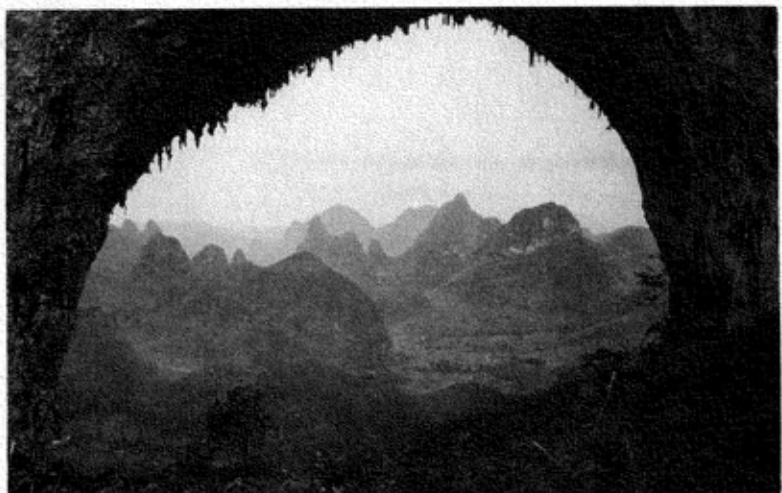


桂林「西郎山」



▲「漓江下り」桂林から陽朔 83キロメートル

時間三十分の船旅は水墨画の世界にひたりきってしまふ。次々に現われ奇峰奇岩の幻想美は、この世のものとは思えぬほど大自然の悠久さを感じさせられる。中国研修のハイライト、それは漓江下りであったのではと思う。



▲桂林「月亭山」

中国はマナーを大切にする国である。

マナーを大切に

- 一、男女平等ということ
 - 二、「天の半分を支えるのは女性」という考えが浸透している。
 - 三、公共物や展示物に触れることを極端にきらい。
 - 四、路上にツバを吐くと、マナー違反で厳しく罰している。
- 観光地の路上には痰壺がいたる所に置いてある。

四、禁煙室で喫煙すると、監視員が即座に罰金、初犯は一元(二十五円)二犯は逮捕される。

同行の一人がたばこに火をつけた直後監視員が来て、罰金をとられてしまいました。

筆談でOK

中国の言葉は大変むずかしい。勉強しても発音が違うので通じない。一番手っ取り早いのが「筆談」である。

私は、少数民族のショウの見学の入場券を同室の者が持っておりまして、持たずに入場しようとしたが拒否さ

れた。私は「友人持参速来」と書き、ミンバイ(わかるか?)、プミンバイ(わからないか?)と問いましたら、ここにこ笑ってミンバイミンバイこちらも謝々(シエシエ)こんな具合で、ニーハオ(今日は)、シエシエ(ありがとう)しか知らなくとも筆談でOK。

中国もオーストラリアやニュージーランドのように日本をマーケットにしほって、観光収入の増大を図るため、円を大変欲しがっているため、友誼商店(国営のお店)では日本語を話せる店員が極めて多いのに驚く。

**平均給与は
一〇〇元から三〇〇元**

中国の人々の平均給与は二〇〇元から三〇〇元、今の為替レートは一元が二十五円ですから、月額日本円にして六〇〇〇円から七〇〇〇円、日本に比べると低い。しかし、アパート(国のもの)代及び光熱水費合計しても六〇〇円程度と極めて安いことを考えますと、日本より率的には良いと思う。

たばこ等も日本の十分の一以下で買えるわけで、物価も極めて安い。したがって、農家の皆さんも請負管理の成績で特別ボーナスを獲得するなどして、最近では「成金」が多く、自分の持家を造る人が多く、経済的には良好に推移していると感じました。

**文化・地勢に
大きな感動**

さて、わずか四日間の研修で中国を論ずることは不謹慎なことではありますが、しみじみと感じましたことは、平和な国際社会の中で十一億六千万もの人口をかかえ、年金



▶人口一二〇〇万の国際都市「上海」



▲上海

福祉(定年後も八十パーセントから百パーセント受給)優先の「素晴らしい政策」が、大変難しい局面を迎えていることとあります。前段で申し上げました道路工事も、「失業救済」を主体にした施行方法を取らざるを得ない実情がうかがわれますし、七年前より「産児制限」を行い、子供は一人だけ生みなさい、二人目

を生んだ場合夫婦の一年分の給料を罰金として徴収するという政策が打ち出されておりますことでも、社会主義の国政の難しさがうかがわれます。日本の二十六倍もの広大な国土の中で、「激動」と「転換」の歴史を背景に築かれた中国、しかも社会主義を前提に民衆の支持を得ながら発展途上にある国に、「数」や「物」で比較し、無責任な批判は許されないとあります。

私達日本人の日常生活の中で「物の豊かさ」に「おぼれ」すぎてはいないか、大きく反省をしております。

さて、「中国の悠久の歴史」「中国の格調高い文化」・そして「中国の広大で変化に富んだ地勢」それは見学をした「拙政園」「寒山寺」「虎丘」「桂林陽朔の山水」が示すとおり、世界に類を見ない素晴らしい文化であり、地勢であると大きな感動をおぼえたものであります。

以上のように、この度の研修で中国の二つの顔をかいま見た感を深めております。研修に参加させていただきました。有難うございました。

**菊花薫る
文化の日**

町政功労者を表彰

**自治振興に
貢献された個人五人に**

文化の日十一月三日、町褒賞条例に基づく町政功労者の表彰式が、役場議場で行われ町の自治振興に貢献された方方個人五人に、青柳町長からそれぞれ表彰状と感謝状、記念品が贈呈された。

この表彰式は、町の政治、経済、文化、福祉などの各分野で、町政の発展に貢献された方や、衆人の模範となる方町行政に積極的に協力された方々に対して、その功績をたたえ、永く顕彰して町の自治振興を図ることを目的に、毎年この菊花薫る文化の日を表

彰の日として行っているものです。

今回表彰された方々は、長年にわたって農業委員を務めまた、町観光開発株式会社役員などを務めるなど、農業産業の分野で尽力された星野正作さんをはじめ、体育指導員として積極的に体育活動に当たり、民謡指導などに指導的役割を果たした覚張栄一さん東川口地区の流雪溝の維持管理などに積極的に取り組んだ小山政市さんなど個人五人。以下、表彰された方々は次のとおりです。

**農業・産業の
振興に**

星野 正作さん
(牛ヶ首 60歳)

現在、町農業委員会会長、同委員六期目。この間、農業生産力の向上や農業経営の合理化に努めるとともに、農地の流動化促進に積極的に取り組み、また、町観光開発株式会社代表取締役や養鯉組合副組合長、無形文化財越後関牛保存会審議委員など、長年にわたって務めるなど、町農業の振興、産業の振興に貢献された。

**芸能文化
社会教育の振興に**

覚張 栄一さん
(長坂 57歳)

現在、体育指導委員長、同委員に四十五年就任。積極的に体育活動の指導にあたり、特に、川口小唄をはじめ川口まつり大民謡流しなどに、その指導的役割を果し、また、公民館運営審議会委員や地区公民館長を務めるなど、社会活動の促進と芸能文化、社会

**自治行政の
発展に**

古田島正作さん
(川口五 50歳)

昭和三十五年に町役場職員として奉職。企業課長、財政課長を歴任、自治行政の発展に貢献された。

丸山 晃さん
(長坂 53歳)

昭和三十五年に町役場職員として奉職。福祉課参事、議会事務局長を歴任、自治行政の発展に貢献された。

克雪対策に

小山 政市さん
(川口五 70歳)

長年にわたって、東川口地区流雪溝協議会長として、責任感と奉仕の精神をもって、消雪パイプの操作や流雪溝の管理などに、積極的に取り組み、冬期の居住環境の向上と東部地区の克雪対策に貢献された。



▲表彰された方々。青柳町長(中央前列)を囲んで「記念撮影」



▲「表彰式」表彰状と記念品を贈呈

●保坂・大内先生選

母と子のしかと手とり火祭に
菊の友話はいつも菊のこと
文化の日晴れて静かに留守居して
川風に架ちぎれとぶ茅萱かな
ゆらゆらと川瀬の上を草の架
墓までの道をふさぎし穴惑(冬ごもりの穴をさか)
朝寒やまな板の音よく響き
濡れ落葉重なりあうて押しあうて
すず虫の鳴く音の中に子のねむる
帰る子に母の炊きたる栗こはん
雨つづき庭石も濡れ石路も濡れ
かへり咲く荒地の中のすみれかな
お日和は一日もうけ根豆干す
蛙築のあとさだかに残りけり
秋夕焼あけの空あたり吾子住める
庭先に落葉舞ひ来てをりにけり
返り咲く藤一房の花を見せ
一日の日和嬉しや秋の暮
菊折れば又も時雨れてきたりけり
秋耕を終はれば夕日山の端に
菊畑蜂群るるなり昼休
後手に子守のしぐさ吾児寒し
秋夜長宵の星空夜の雨
念入りに木の葉髪なで秋句会
宮参り菊咲きほこる七五三
大菊の香の豊かに咲きにけり
柵結ひて靈山既に冬の中
胡桃干す筵煤色解れもし
たそがれやほほに冷えきし秋の風
糲穀に初霜白くかかりけり
芒野に近道ありし此のあたり

- 内藤一峰
- 同
- 星野一夢
- 同
- 喜多村キヨ
- 同
- 三輪京子
- 同
- 大野若葉
- 同
- 星野きの
- 同
- 星野修庭史
- 同
- 小宮山ミチ
- 同
- 小西シゲノ
- 同
- 山田マス
- 同
- 星野ひろ子
- 同
- 小宮山トキ
- 同
- 関ムツ
- 同
- 新宮山柴
- 同
- 星野七朗
- 同
- 星野沙都女



菊愛でし菊に囲まれ天寿閉づ
わが帰り待つ猫二匹炬燵の上
秋雨にぬれて無人のバス通る
しつかりと冬困して籠りをり
恋をして過疎地に嫁して秋深む
音も無く紅葉を濡らす昨夜の雨
宝川落葉のおよぐ露天風呂
掃きもせず狭庭の落葉いろいろと
霧を出てまた霧がくれ魚野川
荃漬の重しとなりし粉引白
晩秋の空焼けきれず暮れにけり
やまいもの長さいたはりつどもどる
役了へし案山子は納屋に凭れるる
鮎釣の竿の動きを見逃さず
届けらるるまだ暖かな鮎御飯
箸目の残る境内銀杏散る
銀杏を拾ふ人なき寺淋し
草紅葉踏まねば行けぬ庫裡の裏
築守の築の落葉を掃くことも
鏝鮎のかなしきまでに紅濃ゆし

- 星野沙都女
- 関紫苑
- 同
- 平沢静雲
- 同
- 覚張次郎
- 同
- 丸山以外史
- 同
- 喜多村 暁
- 同
- 上村たつお
- 同
- 喜多村イキ
- 同
- 小林よき
- 同
- 村山むら女
- 同

前夜祭が十一月九日に
行われ、築で夕食会を開
き、句会仲間の親睦と友
情を温めました。
また、これに先だち前
夜祭句会が行われ、記事
と作品は次号に掲載。
募集句も紙面の都合で十
句程割愛しました。
(修庭史)

喜多村 暁
今年台風が次々と各地に
被害をもたらして過ぎた。ど
こへ行っても稲はなぎ倒され
たままで、刈時が来ても稲刈
機が使えない有様のようにあ
った。が、この方は、稲を手
で刈ることを毎年されている
のかも知れない。握り艶が出
てくるといのは何年も使わ
ねばそうはならない。そして
研ぎ上げられて、刃はぴかぴ
かと底光りがしている。そん
な鎌を大切に蔵った。田仕舞
のころの作者の思いも籠めら
れている。
地に触る時桐一葉影伴れて
一句に天地の静寂感がある。
桐の一葉が、落ちてきた。大
きな葉であるから舞いながら
などというのではない。かな
りな速さである。そしてその
一葉が地に着くときに影が出
て、一句に仕立てた。俳句を
作ることは、いつも、ぴんと
頭にアンテナを立てていなけ
ればならない。その心になっ
ていない時は、どのような
よい条件の材料があっても無
に等しい。アンテナを張って
居れば、ほんの見逃すような
ことを捉えることができる。

車いす

二台を寄贈

川口小の児童会とPTA

川口小学校の児童とPTA
が、アルミ缶などの回収事業
による収益金で身体の不自由
な人が使う車いす二台を購入、
この程社会福祉協議会に寄贈
しました。

贈呈式では児童会の浅間敏
一君と内藤香織さんの二人と、
教師、PTAの代表が立会い
児童が元氣よく目録を読み上
げて車いすを社会福祉協議会
長の青柳町長に引き渡しまし
た。

同校は、今年統合三十周年
で記念すべき年。十一月十七
日には記念式があり、校区内
家庭の協力による寄附金を基
に教材備品を整備してもらっ
て児童は喜んでおり、こうし
たことに自分たちの出来るこ
とで感謝の気持ちをあらわそ
うと、PTAが発案して始め
たのがアルミ缶とプルリング
(缶ジュースなどの飲口につ
いている金具)を回収して、



▲身体の不自由な人が使う車いす二台を贈呈。
目録を読みあげる「児童会」の代表

アルミ缶
回収の
収益金で

その収益金を社会福祉に役立
てることでした。児童に父兄
が協力して、また児童のいな
い家庭や事業所にも協力を求
めて春から空き缶あつめが行
われたものです。
それからは毎週火曜日に空
き缶を運ぶ児童の姿がみられ、

約二万五千個の空き缶、重さ
にして約千キロのアルミ缶と
プルリングが集められ、PTA
Aではこの売上げにバザーの
収益金をあわせて車いす二台
を購入したとのことです。
親と子が汗を流したこの活
動を通して資源の大切さ、リ
サイクル運動、環境汚染や地
域美化を理解して社会参加を
したり、収益金で社会福祉の
手助けをするなど、みんなが
意義のある体験をしたことに
なります。

川口町

「ひまわり会」が誕生

精神的健康の向上と 会員相互の親睦などを図る

このほど、精神に障害を持
った患者の家族の会が発足し
十一月二十八日、末広荘でそ
の設立総会が開かれ、川口町
ひまわり会が誕生しました。
このひまわり会は、会員(家
族)相互の連絡を図りながら、
保健思想の啓発、普及や患者
の福祉向上と社会復帰の促進
を図り、家族として住民の精
神的健康の向上を目的に設立
されたものです。
この日、総会に、町長をは
じめ議会議員、社会文教委員
長、町社会福祉協議会副会長、
民生委員の代表などを迎えて
患者に対する回りの理解をよ
り一層深めながら、町や関係
機関・団体とが一体となった
会の取り組みについて真剣な
討議が行われ、会長に堀沢哲
男さん、副会長に大淵卓二さ
んをそれぞれ選出した。
近年の医学の進歩等に伴い、

入院中心の治療体制から地域
中心の体制への転換と、精神
に障害のある者の社会復帰の
促進が強く求められています。
こうした中で、ひまわり会
の誕生の意義は大きいものが
あります。同会では、家族相
互の親睦を図りながら、学習
会や研修会、会員及び患者と
の地区交流会、慰問事業の推
進、会報の発行など各種事業
を行うこととしています。
なお、総会の後、早速小出
保健所の本間保健指導係長さ
んを迎え、「家族の心がまえと
家族会」と題して講演を聞き
研修会に取り組んでいました。





▲狛江市民まつり「ふれあい広場」

ふるさと友好都市 狛江 市

狛江市民まつりで 交流を深める!!

「石投甚句」初参加

今年の使節団は、まず初参加の泉水小の石投甚句、総勢十四人がステージに登場する

今年も、ふるさと友好都市狛江市民まつりに、「ふるさと物産店」、「婦人みこし」、「石投甚句」の使節団が参加して、交流を深め友好を温めた。

同市民まつりは、毎年秋に開かれ、市民祭・文化祭・商工祭・農業祭と多彩な催しが行われ、メイン会場のふれあい広場(第一小学校グラウンド)は、大勢の市民で賑わう。そして、広場には大きなステージが設けられ、歌や踊りのショウが繰り広げられ、店のテントが連らなり、お祭り一色。



▲石投甚句を立派に披露、泉水小の児童の皆さん

と、集まった市民から大きな拍手で迎えられた。子どもたちは少し緊張気味、でも曲が流れると緊張もとけ、稽古の成果を十分に発揮し、独得の衣装と、軽やかに、そして可愛らしく、頼もしく、華やかな甚句踊りに、再び市民から大きな拍手と声援が飛んだ。

昨年は川口ありお太鼓、今年石投甚句と町の郷土芸能を披露し、子どもたちは、交流使節の役目を立派に果たした。

威勢よく 婦人みこし

そして、お祭りにかかせないのが威勢のよいみこしだ。今年も、商工会婦人部による婦人みこしが参加し、郷土芸能の狛江のおはやし、みこし連とともに市内を練り歩き、



▲すっかり市民にお馴染みになった「婦人みこし」

物産店が 好評!!

また、もう一つお祭りにか



▲ふるさとの味に人気が集まる「物産店」



十月十九日〜二十日、板橋五十余万人総出の区民祭りを通じ、連帯の輪を広げ、郷土愛を深める各県人会の物産十五店が、養育院広場に出店し大変な人気を呼びました。

ず、早くも店の前はお客の群でごった返し、品物がどんどん売れ始め、町役場から保科正紀総務課長他四名、川口物産からは丸山省三社長他三名、総出で売りまくる。そこに区民祭担当責任者・生活文化部長の佐藤廣さんがおいでになり、「私も新潟県人です。チマキや鮎をタンマリ売り込んで下さい。」と励ましの声をかけていきました。

開きとなり、板橋区民や新潟県出身者がどつとおしよせ、私の友人地元議員も孫にせがまれ笹だんごを買っていった。それは忙しくなり昼食する暇もなく売り込みに一生懸命、私も「さあーいらっしやい」と威勢よく声を張り上げ、知人や友達の立寄りに対応、お祭は東京音頭・板橋音頭・炭抗節・花笠おどり・阿波おどり等夜まで続き、人波は次から次へと練りでて身動きもままな

たり一面にただよい始めると客足が引かれるように繁しくなって、昼頃はもう黒山の人々で広場も一ぱい。私と川口出身の婦人も、半てんを身にまとい手伝い、楽しく賑やかに精一ぱい売り込みました。今年も、ふる里広場の中で一番広い入口のよい場所であって、売行きはどんどん上昇し、景品のホーツキは年配者に懐しがられ、アケビは若い人に珍しがられ、さつま芋は主婦の方が大よろこびでした。そのうちに、川口出身者の懐しい顔ぶれが集まり、後方に座を組み、田舎言葉がはずみ大笑いの楽しさが満ち溢れ一杯酒で鮎をかじり、花を咲かせ、来年もまた来ますと帰られた。

ですが、雨が降らずこのたくさんの人出では売行き上々でしょう」と声をかけられた。早速保科総務課長と丸山社長を紹介し、宜しくと言うと、頑張っ下さいと帰っていった。お祭の賑やかさは連続高潮に達し、江戸情緒豊かな木やりを先頭に、大人みこしが十七時三十分迄つづき、各種行事の終了までに焼鮎の評判がよく、早々に売切れとなり、チマキや笹だんごも求めに売れきれず売切れてしまい、其の他の品も最後迄にほとんど売り尽し、一同は、去年を大きく上廻る売上に気をよくした次第です。

閉店が告げられ、ほんとうによかったと大成功を納めたことお互いが喜び合いながら、ほっと一息ついて帰り仕度に取りかかった。皆さんほんとうに御苦労様でした。夢の様な賑やかな二日間、来年も工夫をこらし一層売上を伸ばしたいものです、宜しくお願ひします。こうしたことの出来たのは、青柳町長を始め役場の人達の御尽力、川口物産の皆様の御協力があったればこそで、有難うございました。

東京からの便

'91板橋区民まつり

東京川口会より ふる里広場の出店大賑い!!



清水嘉吉さん

らぬ程で、お囃の響きに呼応し売店は一層活気に満ちて、呼声もすさまじく、「越後名物笹だんご・うまいよう」と、呼びかけにどんどん売れていき、せいろで蒸すのが間に合わない程、疲れも知らず歓喜の中に汗だくの活躍で、閉店十八時三十分、時間のたつのを忘れて一日目を終り引上げ

となりました。二日目の賑い雨続きだった東京も、昨日も今日も晴れとなりお祭りを祝えることができです。八時から準備にかかり、一同今日が本番だ、大いに売りまくろうと意気高らか張切つて出店。笹だんごを蒸す釜のにおいの湯気と、鮎を焼く香があ



▲演奏する銀山太鼓の児童

三太鼓の中で、はあおり太鼓が一番歴史が古く、福山太鼓はあおり太鼓と兄弟太鼓で、共に丸山恒久先生の指導を受けています。銀山太鼓は最近生れたものです。子供たちは学校紹介をしたり、名刺交換を楽しみました。

北魚沼郡内で活動している子供太鼓の三グループが、川口を会場に交歓会を開き競演しました。交歓をしたのは、湯之谷村東湯之谷小学校の銀山太鼓、守門村福山小学校の福山太鼓、川口あり太鼓の

三太鼓で、十一月九日川口小学校に関係者や参観の父兄等約百人が集って行われ、参加した子供たちは揃いのほっぴに鉢巻き姿で勢揃い、それぞれ特色を出して元氣よく演奏してくれました。

子ども太鼓の交歓会 郡内三太鼓が 川口で競演

晩秋に歌う コーラスの夕べ



▲歌うコーラスかわぐちのメンバー

小千谷市と郡内の各町村で活動しているコーラスクラブが集まり、この程堀之内でコーラスの夕べを開きました。

この夕べでは、八クラブが得意の二十一曲を美しいコーラスで披露し、後半はみんなの知っている歌や小学校唱歌を聴衆も一緒にな

県芸展に入選

書道の

内山 松月さん

県美術家連盟、新潟日報社主催の第二十回県芸術美術展の書道の部で、内山松月さん(本名伊勢松・川口六)の作品が入選しました。

県芸展は、日本画、洋画、彫刻、工芸、書道の五部門で約千百点の出品があり、公募によって新人を発掘し県美術文化の振興を目的に開催されています。

12月分テレホンサービス

ダイヤルしましょう
0250(2500)7000

この冬の灯油価格

12月2日～12月6日

消費生活相談事例

契約した覚えのないクレジ
ットカード

12月9日～12月16日
暖房中の空気の汚れ対策

12月16日～12月24日
お酒は体にやさしく飲みまし

12月24日～1月6日
よう 12月24日～1月6日
※情報は正午に切り替えます。

川口小学校が発足して三十周年となり、十一月十七日に児童と関係者が集って記念式典を行いました。



川口小が統合30周年 関係者が 喜びの記念式典

より新生川口小学校としてスタートしてから三十年、また一つの節目を重ねました。記念式典には全校児童のほか保護者、旧職員、校区民が集って三十年の歴史を記念し、全児童が呼び掛けて感謝のこたばを述べました。



▲感謝のよびかけをする川小児童

など教育備品の整備のほか記念誌発行、児童への記念品の配布を行い、これに関連して町では駐車場の整備、視聴覚教育用大型テレビの設置を行っています。また、かつて同校に勤務した旧職員と現職員による同人会から正面玄関に校章が贈られ、毎日の登下校で眺める児童たちに喜ばれています。

科学研究で 奨励賞

川口小六年

第二十七回の新潟県児童生徒科学研究発表会で、川口小学校六年生の共同研究が奨励賞に入賞しました。

子どもたちが夏休みに取り組んだ研究で、各地区の予選をパスした三〇〇点あまりが県発表会に推薦され、小学校の中学年と高学年、中学校では第一分野と第二分野に区分

- 小林 正樹
- 浅間 敏一
- 中林 正臣
- 吉川 武志

共働き家庭の増加や核家族化の進行で、親子のふれあいだけでなく、地域社会のなかでの親たちの交流も薄れがちです。このため地域の公民館や婦人会館学校の空き教室を利用して、子育てに関する学習・交流活動や親子のふれあいを継続的に行おうというのが、「子育てひろば」の狙いです。

子育て ひろば

公民館などを利用した子育てひろばは、年間で約百回開校しています。ネットワーカの援助のもとに、親などの自主的な学習や交流、育児・しつけの相談、「父親子育て講座」などの開催、親子による伝承遊び、郷土玩具づくり、これから親になる青年男女の体験学習など、現代版井戸端会議の場を提供します。



第十一回田麦山親善駅伝大会

健脚を競う

体力向上と走る仲間づくり

の部十六キロ・五区間、小学生から一般女子、壮年の部八・五キロ、五区間で行われ、チーム優勝と自己の記録への挑戦に健脚を競った。町外からは、近隣の小千谷市や堀之内町から走る仲間(チーム)が参加し、大会を盛り上げるとともに、小学生ら子どもチーム

の白熱した戦いが繰り広げられ、我が子の健闘に、応援にかけつけたお父さんやお母さんから盛んな声援が飛んできた。

レースの結果は次のとおり。

- 一般の部(十六キロ)
 - 優勝 川口中学校A
 - 準優勝 堀之内走遊会A
 - 三位 東部
- 小学生男子の部(八・五キロ)
 - 優勝 ザ・モンモンズ
 - 準優勝 宇賀地小A
 - 三位 和南津少年野球
- 小学生女子の部(八・五キロ)
 - 優勝 宇賀地小
 - 準優勝 田麦山小A
 - 三位 田麦山小B
- 女子・壮年の部
 - 優勝 T・S・S
 - 準優勝 東部ファイターズ・レディーズ
 - 三位 ビバリーズ

- △区間賞▽
- 一般の部
 - 一区(四キロ) 関 耕二
 - 二区(三・六キロ) 山吉 和浩
 - 三区(一・七キロ) 桜井 祐一
 - 四区(三キロ) 岡村 勲
 - 五区(三・七キロ) 小林 清
 - 小学生の部(男子)
 - 一位(二・七キロ) 丸山潤一郎
 - 二位() 田沢 淳一
 - 三位() 中林 拓也
 - 四位() 渡辺 真愛
 - 五位() 金杏 祐介
 - 女子(女子)
 - 一位(二・七キロ) 桜井 陽子
 - 二位() 山田由紀子
 - 三位() 内山たか子
 - 四位() 下村由紀子
 - 五位() 佐藤 智恵
 - 女子・壮年の部
 - 一位(二・七キロ) 渡辺 久治
 - 二位() 桜井 正俊
 - 三位() 丸山 麻美子
 - 四位() 山田 泰子
 - 五位() 森山 正夫

◎宇佐美賞 (賞状・トロフィー)
丸山潤一郎
桜井陽子



小千谷川口駅伝大会

第三十二回の小千谷・川口駅伝競走大会は、長岡市や十日町市、三魚沼郡からの出場もあり、五十四チームが参加して行われました。
小千谷市民体育館を出発して池ヶ原、雪峠、細島、西倉川口中学を折返して体育館をゴールとする三十四キロ、六区間のコースに三百三十人の選手が挑戦しました。
当町から一般と中学で三チームが出場、田麦山Aチームが一般の部で三位に入賞し、同チームで五区を走った小林清選手(木沢)が新記録で区間一位と健闘、川口中学は八位となっています。

税 年末調整の仕組みと手続き

サラリーマンの給与についての所得税は、毎月の給料やボーナスから源泉徴収されることになっています。
ところで、毎月源泉徴収された税額の合計と、その年の給与総額に対する年税額とは、必ずしも一致しません。このため、その年の最後の給料やボーナスが支払われる時に、

●今年、結婚や出産、就職などにより、扶養親族に異動があった場合には、「給与所得者の扶養親族等(異動)申告書」の扶養親族等(異動)申告書
●控除を受けようとする所得者の合計所得金額が一千万円以下で、配偶者が他の納税者の扶養親族となっていない場合は、「給与所得者の配偶者特別控除申告書」
●本人が直接国民年金などの社会保険料を支払った場合や生命保険料を支払ったなどの場合には、「保険料控除申告書」
●最初の年に確定申告して、住宅取得等特別控除を受けた方で、二年目以降、年末調整でこの控除を受ける場合は、

確定申告が必要な人
大部分のサラリーマンは年末調整によりその年の納税が完了しますが、その年の給与の収入金額が一千万円を超え、退職所得以外の所得が二十万円を超える場合、給与を二か所以上からもらっている人などは、確定申告をしなければなりません。

年金 サラリーマンの奥さん 国民年金の加入手続きはお済みですか!?

サラリーマンの奥さんは、第三号被保険者として国民年金に加入しなければなりません。
第三号被保険者の方の保険料については、ご主人の加入している厚生年金・共済組合から負担されるため、個別に納める必要はありません。
また、加入手続きが二年以上遅れると、二年を過ぎた期間については保険料の未納期間と同じ扱いとなってしまい、受けとる年金額が少なくなったり、年金が受けられなくなる可能性もあります。
まだ加入手続きのお済みでないサラリーマンの奥さんは、速やかに町役場の担当窓口へ届け出て下さい。
なお、人生の節目節目には、その都度届出が必要となりますので、忘れないようご注意ください。

サラリーマンの奥さんの主な届出

第三号被保険者の事	被保険者の種別	届出の種類
結婚したとき 夫が就職したとき	第一号被保険者 →第三号被保険者	種別変更届
本人が離職したとき	第二号被保険者 →第三号被保険者	種別変更届
夫が離職したとき 離婚したとき	第三号被保険者 →第一号被保険者	種別変更届
本人が就職したとき	第三号被保険者 →第二号被保険者	種別変更届
60歳に到達したとき 死亡したとき	第三号被保険者 →国年無資格者	資格喪失届
夫が転職し加入制度 が変更になったとき	第三号被保険者 →第三号被保険者	種別確認届

自衛官募集

防衛庁では年間を通じて陸海・空の自衛官を募集しております。
●身分……特別国家公務員で十八歳以上二十七歳未満の男子、女子が受験できます。
●試験等……試験日は、受付時に指定します。試験科目は、筆記試験(国語・数学・社会・作文) 身体検査、適正検査及び面接です。
●給与……初任給月額十三万三千九百円
●衣・食・住……隊員は、全員隊内の宿舎で起居し、食事、宿舎費は無料、制服、作業服、ワイシャツ、靴、その他の被服、寝具類も支給又は貸与されます。
●生活必需経費の必要がないので、実質給料は相当高くなるものと思われまます。
●休暇……年間二十四日のほか、夏期及び年末年始等の特別休暇があります。
※詳細は役場町民課へ。